

# 神戸市民スポーツ意識調査報告書

平成 29 年 12 月

## 1. 調査目的

本調査の目的は、神戸市民の運動・スポーツ実施状況とスポーツ振興の現状分析を行い、神戸市民のスポーツ実施の現状とニーズ、および神戸市が取り組むべき課題を明確にすることにある。また、市民の運動・スポーツ実施を推進するための方策を検討する基礎資料とする。

## 2. 調査概要

実施期間：平成 29 年 10 月 3 日（火）～16 日（月）

調査対象：神戸市ネットモニター登録者 3,061 人

回収率：70.8%（2,167 人）

調査方法：ネットによるアンケート調査

調査項目及び尺度：次ページ表 1 を参照

分析方法：単純集計及び自由記述の内容分析

自由記述は、個人情報等を考慮し、「一行簡潔法」により言語データを圧縮した。

さらに、KJ 法により、言語データを分類・整理した。

表 1. 調査項目及び尺度

調査項目		尺度
運動・スポーツの実施状況	健康状態	1. 健康である 2. どちらかといえば健康である 3. どちらかといえば健康でない 4. 健康でない 5. わからない
	体力の自信	1. 体力に自信がある 2. どちらかといえば体力に自信がある 3. どちらかといえば体力に不安がある 4. 体力に不安がある 5. わからない
	普段の生活での運動不足	1. 大いに感じる 2. ある程度感じる 3. あまり感じない 4. ほとんど(全く)感じない 5. わからない
	1年間の運動・スポーツ実施日数	1. 週に5日以上(年251日以上) 2. 週に3日以上(年151日～250日) 3. 週に2日以上(年101日～150日) 4. 週に1日以上(年51日～100日) 5. 月に1～3日(年12日～50日) 6. 3か月に1～2日(年4日～11日) 7. 年に1～3日 8. わからない
	運動・スポーツの実施理由	1. 健康のため 2. 体力増進・維持のため 3. 筋力増進・維持のため 4. 楽しみ、気晴らしとして 5. 運動不足を感じるから 6. 精神の修養や訓練のため 7. 事故の記録や能力を向上させるため 8. 家族のふれあいとして 9. 友人・仲間との交流として 10. 美容のため 11. 肥満解消、ダイエットのため 12. その他 13. わからない
	運動・スポーツの実施の最も大きな理由	1. 健康のため 2. 体力増進・維持のため 3. 筋力増進・維持のため 4. 楽しみ、気晴らしとして 5. 運動不足を感じるから 6. 精神の修養や訓練のため 7. 事故の記録や能力を向上させるため 8. 家族のふれあいとして 9. 友人・仲間との交流として 10. 美容のため 11. 肥満解消、ダイエットのため 12. その他 13. わからない
	運動・スポーツの実施場所	1. 公共体育・スポーツ施設 2. 学校体育施設 3. 民間商業インドア施設 4. 民間商業アウトドア施設(レジャープール、スキー場等) 5. 職場の体育・スポーツ施設 6. 企業保有のスポーツ施設 7. 公園 8. 公民館 9. 空き地 10. 道路 11. 山岳・森林・海・湖・川等の自然環境 12. その他 13. わからない
	1年間の運動・スポーツ実施種目	1～60. 各種スポーツ種目 61. その他
	1年間で最も多く実施した運動・スポーツ種目	62. 特になし
	神戸総合型地域スポーツクラブ(スポーツクラブ21)の認知	1. 会員である 2. 以前、会員であった 3. 聞いたことがある 4. 全く知らない
現在のスポーツクラブや同好会への加入	1. 職場のクラブや同好会 2. 学校のクラブや同好会 3. 地域のスポーツクラブや同好会(スポーツクラブ21、神戸総合型地域スポーツクラブ等) 4. 民間スポーツクラブ(フィットネスクラブ)や会員制のクラブ 5. 過去に加入していたが、今は加入していない 6. これまで加入したことはない	
1年間のスポーツイベント参加	1. 参加したことがある 2. 見に行ったことはあるが、参加したことはない 3. 見に行ったことも、参加したこともない 4. わからない	
運動・スポーツの現在の実施状況と今後の予定	1. 現在定期的に運動・スポーツをしており、6か月以上継続している 2. 現在定期的に運動・スポーツをしているが、始めてから6か月以内である 3. 現在運動・スポーツをしているが、定期的ではない 4. 現在運動・スポーツはしていないが、6か月以内に始めようと思っている 5. 現在運動・スポーツはしておらず、今後もするつもりはない	

調査項目		尺度
運動・スポーツの情報ニーズ、みる・ささえる状況	運動・スポーツの情報ニーズ	1. スポーツ行事やスポーツイベントの情報 2. 自分が参加できるスポーツ競技会の情報 3. 各種スポーツ教室の案内 4. スポーツ施設の案内 5. 各種スポーツ指導者の紹介 6. 新しいスポーツ、気軽にできる運動・スポーツなどの情報 7. クラブ・同好会などの活動案内 8. 健康・体力づくり情報 9. スポーツに関する医科学情報 10. その他
	今後新たに始めてみたい運動・スポーツ	1～60. 各種スポーツ種目 61. その他 62. 特になし
	1か月にかける運動・スポーツへの費用	1. まったく(ほとんど)お金はかけていない 2. ～2,000円未満 3. 2,000～5,000円未満 4. 5,000～10,000円未満 5. 10,000～15,000円未満 6. 15,000～20,000円未満 7. 20,000～30,000円未満 8. 30,000円以上 9. わからない
	直接スポーツ観戦の費用	1. 関心がある 2. まあ関心がある 3. あまり関心がない 4. 関心がない 5. わからない
	スポーツイベントへの関心	1～26. 各種スポーツ種目 27. その他 28. 見なかった
	1年間のスポーツ観戦	1. 日常的・定期的に行った 2. イベント・大会で不定期に行った 3. 行っていない 4. わからない
	運動・スポーツに関するボランティア活動	1. 運動・スポーツの指導 2. スポーツの審判 3. スポーツクラブ・団体の運営や世話 4. スポーツ施設の管理の手伝い 5. 大会・イベントの運営や世話 6. 自身やお子様ที่所属するスポーツ団体やクラブで補助的な活動(練習や大会での参加者の送迎、参加者の飲料や弁当の準備、活動場所や施設の予約・手配、指導や信販の補助、役員や会計係等、ウェブサイトやチラシの作成、等) 7. その他 8. わからない
	ボランティアの活動内容	1. 直接観戦したり、または参加したことがある 2. 指導や介助、スポーツ大会スタッフなどに関わっている、または関わったことがある 3. テレビやラジオ、新聞などで、間接的に見たり、聞いたりしたことがある 4. 見たり聞いたりすることがあまりない
スポーツの価値等	障害者スポーツへの関わり	1. 大切 2. まあ大切 3. あまり大切ではない 4. 大切ではない 5. わからない
	運動・スポーツの重要度	1. 十分充実感を感じている 2. まあ充実感を感じている 3. あまり充実感を感じていない 4. ほとんど(全く)充実感を感じていない 5. わからない
	生活の充実感	自由記述
神戸市のスポーツ推進に対する意見・要望		自由記述

### 3. 調査結果の要約

- 1) 「健康である+どちらかという健康である」は、全体の8割に上っている。しかし、「体力に自信がある」は、半数に満たなかった。また、全体の8割以上が運動不足を感じている。
- 2) 「週に1日以上の運動・スポーツ実施者」は、36.7%であった。運動・スポーツの実施理由は、1位「健康」、2位「楽しみ、気晴らし」、3位「体力維持・増進」であった。最も大きな理由は、「健康」、「楽しみ、気晴らし」、「家族のふれあい」の順であった。
- 3) 「運動・スポーツの実施場所」は、1位「公園」、2位「自然環境」、3位「道路」、4位「公共体育・スポーツ施設」、5位「民間商業インドア施設」の順であった。
- 4) 「運動・スポーツの実施種目」は、1位「ウォーキング」、2位「体操」、3位「トレーニング」、4位「エアロビクス・ヨガ」、5位「ランニング」、6位「自転車・サイクリング」、7位「登山」の順と、個人の運動であった。主に、勝敗を競う競技スポーツは、ボウリング、バドミントン、テニス、卓球などの順であるが、実施率は5~6%と低い。最も多く実施したのは、ウォーキング、エアロビクス・ヨガ、体操の順であった。
- 5) 「スポーツクラブ21」は、会員が1.4%と低く、「以前会員であった」は1.9%であった。また、「全く知らない」が67.6%と多かった。「スポーツクラブや同好会」の所属は、民間クラブが10.7%、地域クラブが4.0%、学校クラブが2.3%、職場クラブが1.5%で、合計所属率は、18.5%と低い。逆に、「離脱者」は、22.7%にも上っている。
- 6) 「スポーツイベントの参加」は、「参加した」が7.7%、「見に行った」が16.3%と、「する」より「みる（直接観戦）」の方が多かった。「定期的な運動・スポーツ実施」、「定期的実施し、6か月以上継続」しているが26.0%、「定期的実施を始めてから6か月以内」が4.1%と、約3割が継続実施者である。しかし、「実施しておらず、するつもりもない」が、約3割にも上っている。
- 7) 運動・スポーツの情報ニーズは、「健康・体力づくり」、「スポーツ教室の案内」、「スポーツイベント情報」の順である。「今後始めたい種目」は、1位「エアロビクス・ヨガ」、2位「トレーニング」、3位「ダンス」、4位「水泳」の順である。
- 8) 「1カ月にかける費用」は、「ほとんどかけていない」が63.3%、「2,000円未満」が15.7%、「2,000円~5,000円未満」が8.9%であった。「会費・レッスン料」は、「全くかけていない」が71.4%、「5,000円~10,000円未満」が9.0%、「2,000円~5,000円未満」が6.4%であった。「交通費」は、「まったくかけていない」が72.3%、「2,000円未満」が15.6%であった。「その他の費用」は、「まったくかけていない」が74.7%、「2,000円未満」が13.7%であった。「スポーツ観戦」の費用は、「まったくかけていない」が75.7%、次いで、「11.1%」であった。「交通費・宿泊費」は、「まったくかけていない」が74.9%で、「2,000円未満」が16.4%であった。
- 9) 「スポーツイベントへの関心」は、「関心がある+まあ関心がある」は、ラグビーワールドカップが34.8%、東京2020オリパラが32.0%、ワールドマスターズゲームズ関西

は、10.9%であった。

- 10) 直接観戦したスポーツは、1位「プロ野球」、2位「サッカー」、3位「高校野球」の順であった。テレビなどの視聴は、1位「プロ野球」、2位「高校野球」、3位「サッカー日本代表」、4位「スケート等」、5位「大相撲」の順であった。
- 11) 運動・スポーツのボランティア経験は、「日常的・定期的」が2.4%、「イベント」が4.4%で、合計6.8%であった。ボランティアの活動内容は、「大会・イベントの運営」、「子どもが所属する団体でのサポート」、「運動・スポーツ指導」、「クラブ・団体の世話」の順であった。
- 12) 「障害者スポーツとの関わり」は、「見たり、聞いたりした」が43.3%、「直接観戦」が3.0%、「指導・スタッフ等で関わった」は、2.6%であった。
- 13) 「日常生活の充実感」は、「充分感じている」が8.3%、「まあ感じている」が56.4%と、6割強が充実感を得ている。

## 1. 健康状態

自身の健康について「健康である」が20.9%、「どちらかといえば、健康である」が61.7%で、合計すると全体の8割を超えている。一方で、「健康でない」が3.9%であった。

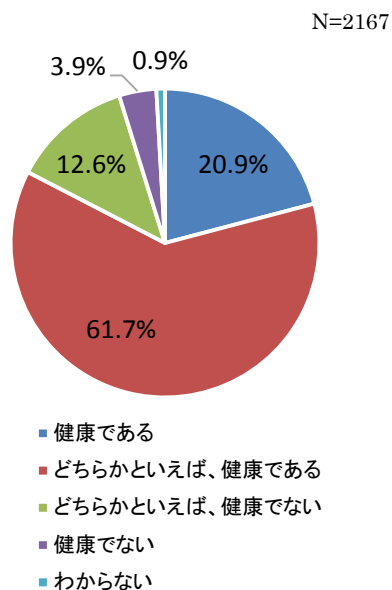


図 1. 健康状態

## 2. 体力の自信

自身の体力については「体力に自信がある」が4.0%、「どちらかといえば、体力に自信がある」が39.8%と、合計すると全体の半数に満たなかった。一方で、「体力に不安がある」が12.1%であった。

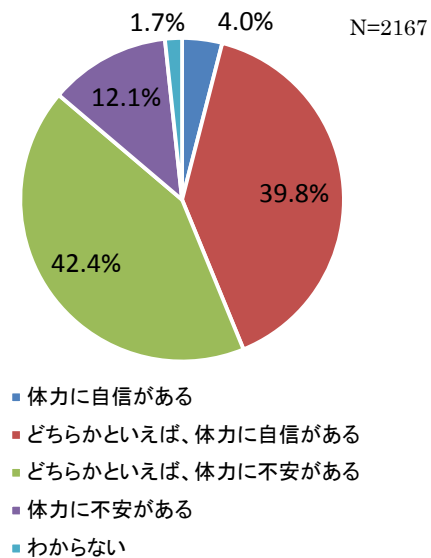


図 2. 体力の自信

### 3. 普段の生活での運動不足

普段、普段の生活での運動不足については「大いに感じる」が 42.6%、「ある程度感じる」が 42.3%と、合計すると全体の 8 割以上の人々が運動不足を感じている。一方で、「ほとんど(全く)感じない」は 3.3%であった。

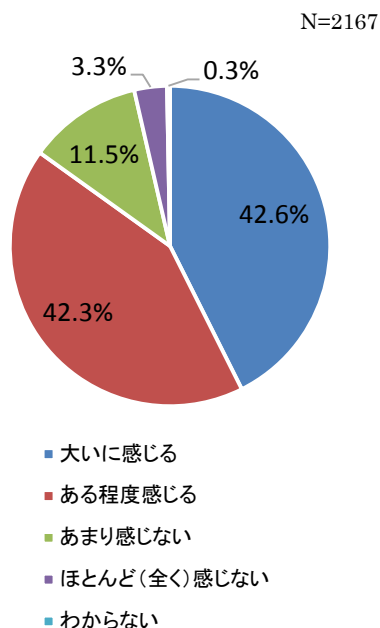


図 3. 普段の生活での運動不足

### 4. 1年間の運動・スポーツ実施日数

1年間の運動・スポーツ実施日数については、「週に5日以上」、「週に3日以上」、「週に2日以上」「週に1日以上」を合わせた、週に1日以上運動・スポーツを実施している人が全体の約 36.7%であった。一方で、「運動・スポーツをしなかった」人は全体の 24.7%であった。

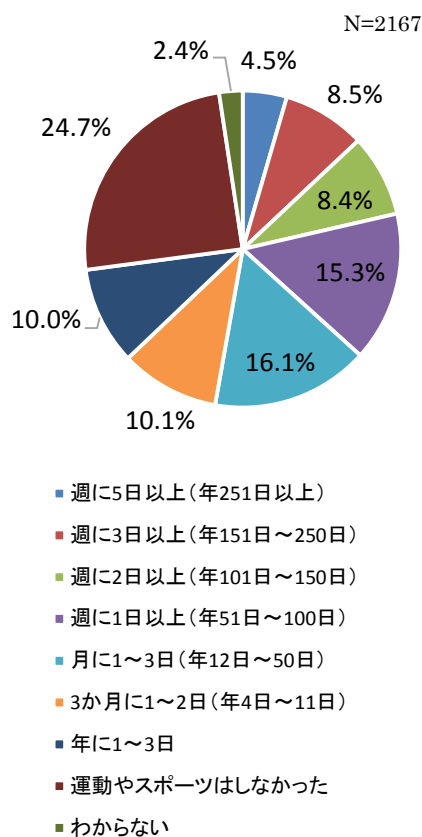


図 4. 1年間の運動・スポーツ実施日数



## 5. 運動・スポーツの実施理由

運動・スポーツの実施理由は、「健康のため」が最も多く40.3%、次いで「楽しみ、気晴らしとして」が34.7%、「体力増進・維持のため」が28.4%の順であった。

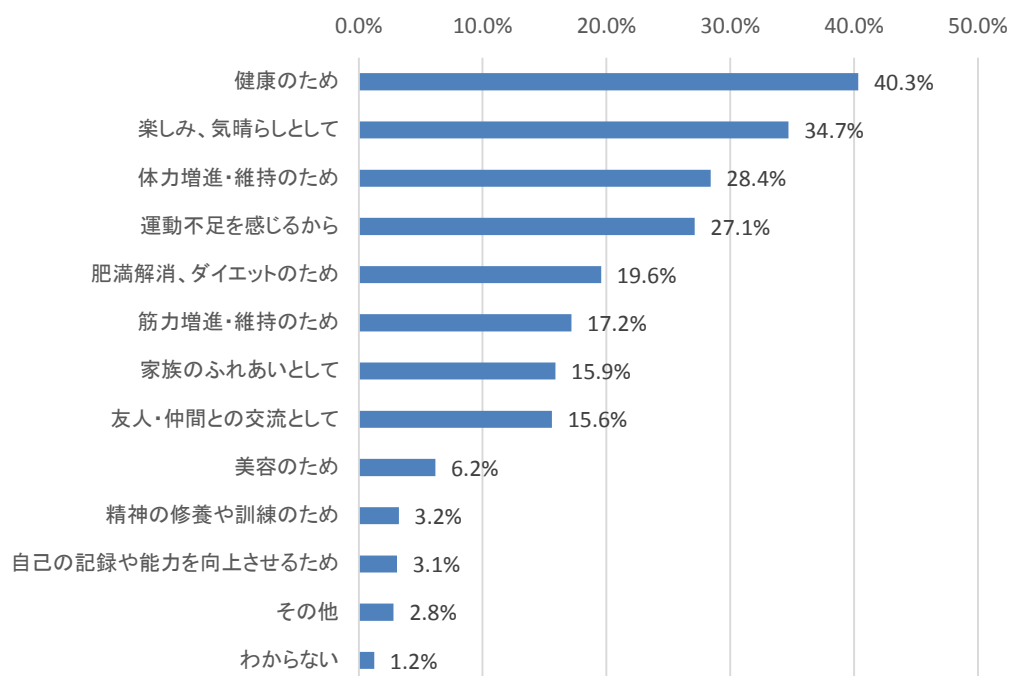


図5. 運動・スポーツを実施したのは理由（該当するものすべて）

「その他」

・必要と思うので ・神戸マラソンに当選したときのため ・犬の散歩 ・リハビリ など

## 6. 運動・スポーツ実施の最も大きな理由

運動・スポーツ実施の最も大きな理由として、「健康のため」が最も多く 19.2%で、次いで「楽しみ、気晴らしとして」が 14.2%、「家族のふれあいとして」が 10.0%の順であった。

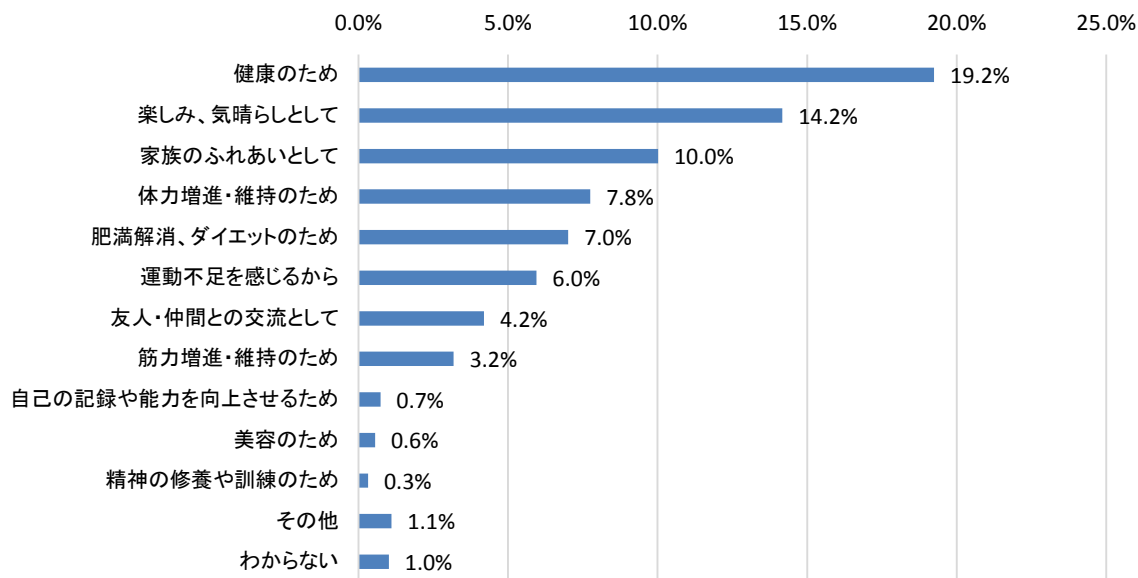


図 6. 運動・スポーツを実施した理由のうち、最も大きな理由

「その他」

- ・好きだから
- ・スポーツ施設が無料開放されたので

## 7. 運動・スポーツの実施場所

運動・スポーツの実施場所については、「公園」が最も多く 25.9%であった。次いで、「自然環境」が 18.0%、「道路」が 17.8%、「公共体育・スポーツ施設」が 16.8%の順であった。

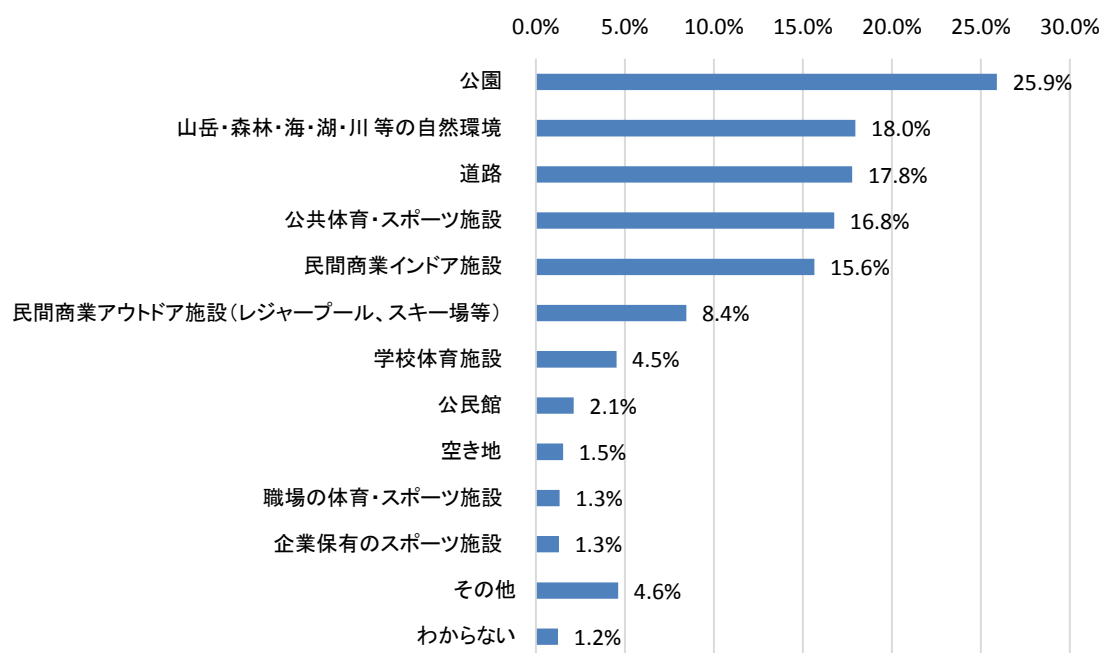


図 7. 運動・スポーツを実施場所（該当するものすべて）

「その他」

・自宅

## 8. 1年間の運動・スポーツ実施種目

1年間の運動・スポーツ実施種目については、「ウォーキング」が最も多く38.7%であった。次いで、「体操」が16.9%、「トレーニング」が15.4%、「エアロビクス・ヨガ」が13.9%、「ランニング」が11.3%の順であった。

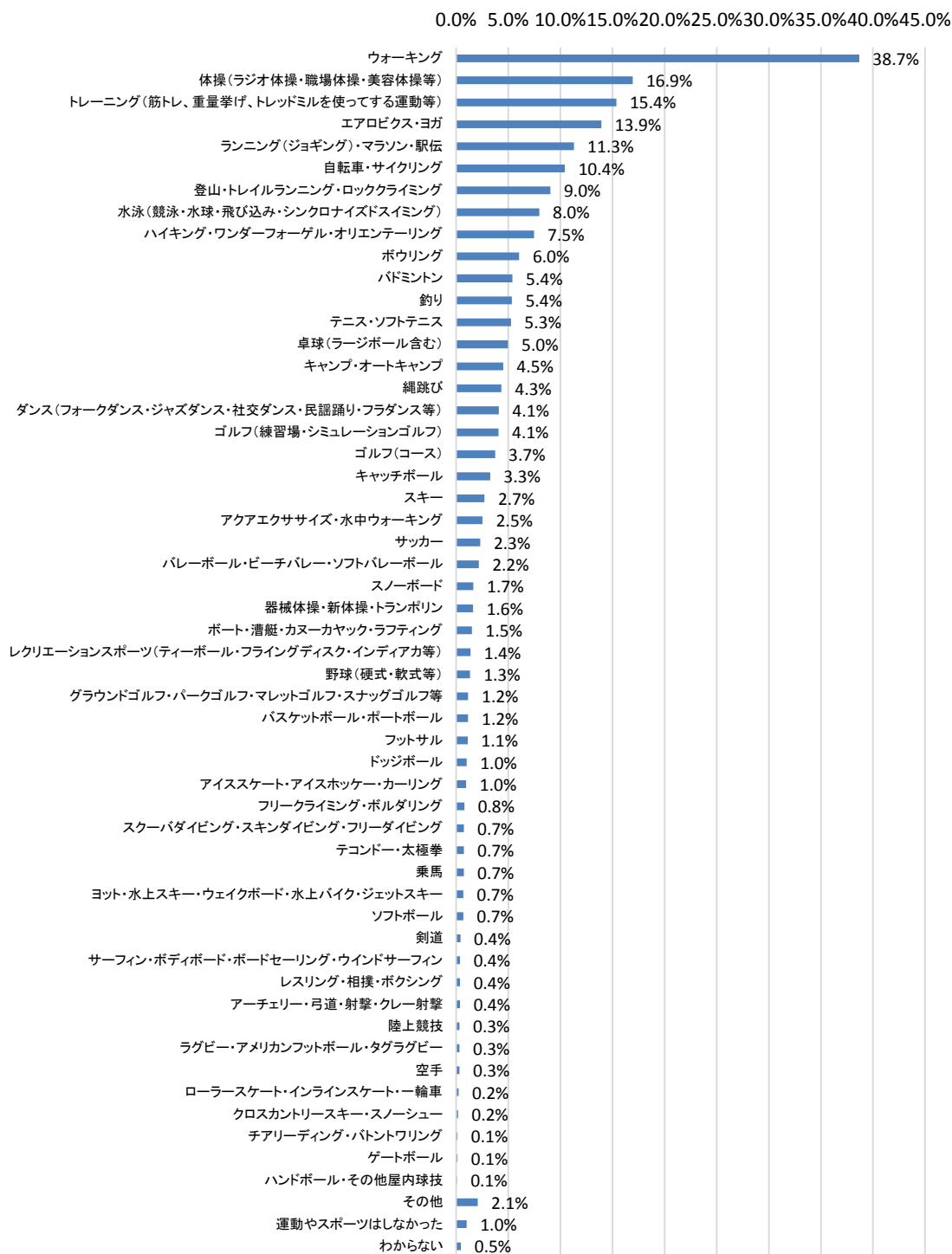


図8. 1年間の運動・スポーツ実施種目（該当するものすべて）

## 9. 最も多く実施した運動・スポーツの実施種目

1年間で最も多く実施した運動・スポーツ種目については、「ウォーキング」が最も多く8.5%であった。次いで、「エアロビクス・ヨガ」が3.4%、「体操」が2.5%、「トレーニング」が2.4%、「ハイキング等」が1.9%、「ランニング」が1.7%の順であった。

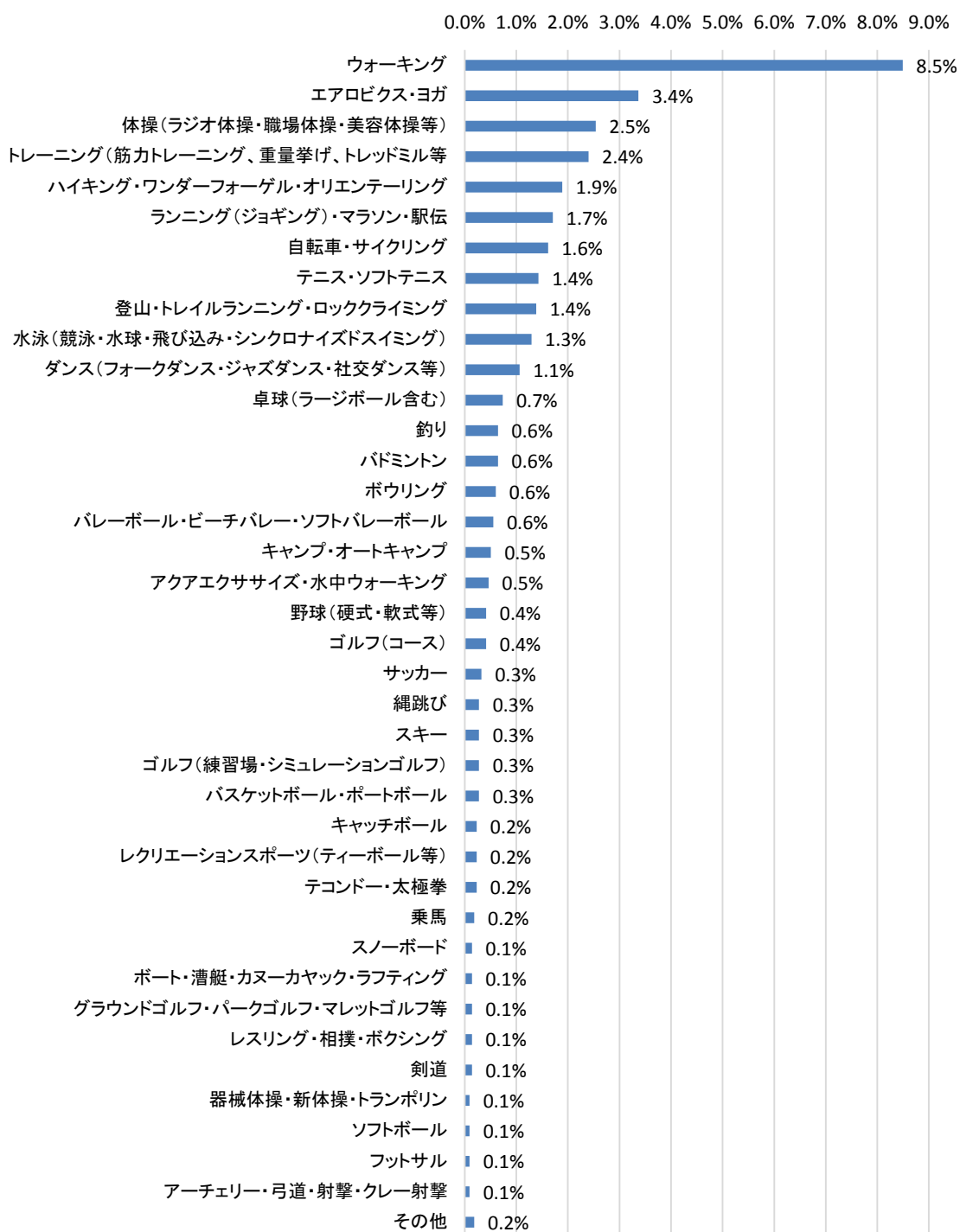


図9. 1年間で最も多く実施した運動・スポーツの実施種目 (3種目まで可)

## 10. 「スポーツクラブ 21」の認知

神戸総合型地域スポーツクラブ（スポーツクラブ 21）の認知については、「会員である」が 1.4%、「以前、会員であった」が 1.9%であった。また、「聞いたことがある」が 29.1%で、「全く知らない」が 67.6%であった。

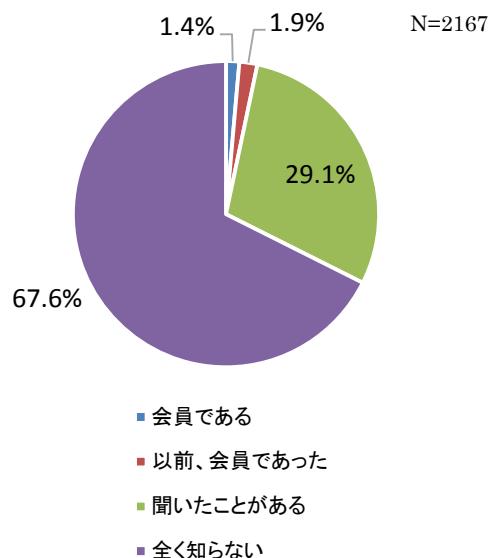


図 10. 「スポーツクラブ 21」の認知

## 11. 現在のスポーツクラブや同好会への加入

現在のスポーツクラブや同好会への加入状況については、「民間スポーツクラブ」が最も多く 10.7%であった。次いで、「地域スポーツクラブ・同好会」が 4.0%、「学校クラブ・同好会」が 2.3%、「職場のクラブ・同好会」が 1.5%の順であった。一方で、「これまで加入したことはない」が 60.4%であった。

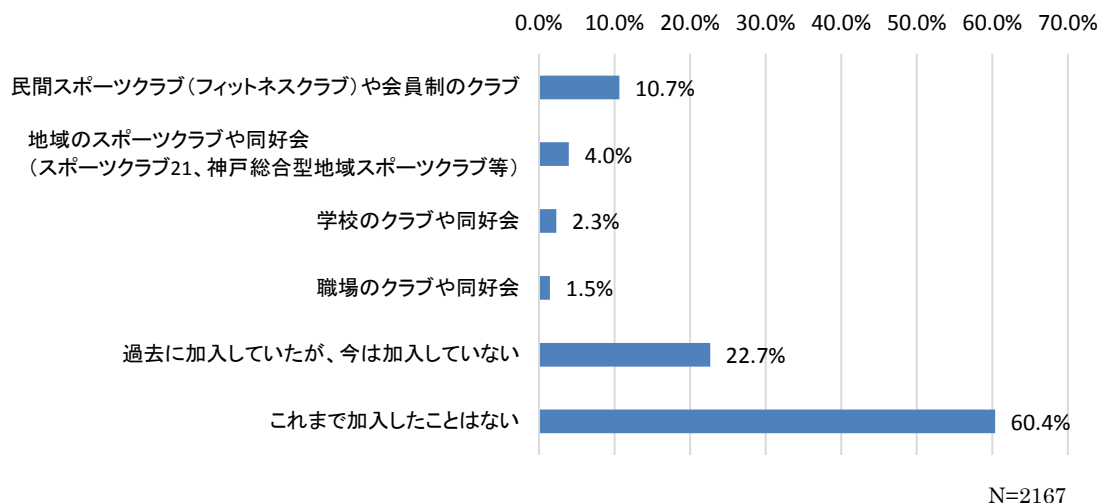


図 11. 現在のスポーツクラブや同窓会への加入（該当するものすべて）

## 12. スポーツイベントへの参加

1年間のスポーツイベント※への参加については、「参加したことがある」が7.7%、「見に行ったことはあるが、参加したことはない」が16.3%であった。一方で、「見に行ったことも、参加したこともない」が70.4%であった。

※神戸市やスポーツ団体およびスポーツクラブ21などが催すスポーツイベント

(例えば、神戸マラソン、市民体育大会、六甲全山縦走大会、家庭バレーボール大会、各種目大会など)

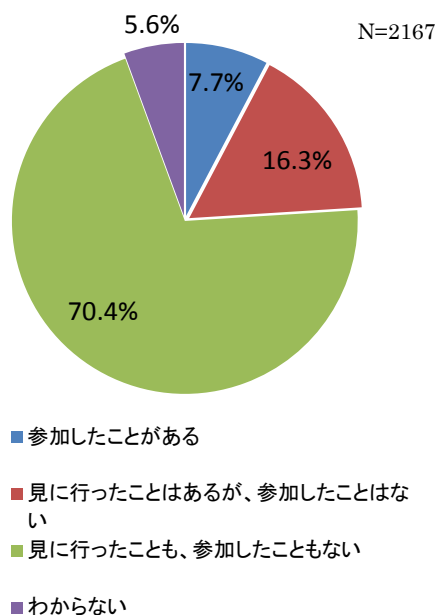


図 12. 1年間のスポーツイベントへの参加

## 13. 定期的な運動・スポーツの実施

運動・スポーツ実施状況と今後の予定については、「現在定期的に運動・スポーツをしており、6か月以上継続している」が26.0%「現在定期的に運動・スポーツをしているが始めてから6か月以内である」が4.1%であった。一方で、「現在運動・スポーツ実施はしておらず、今後もするつもりはない」が29.7%であった。

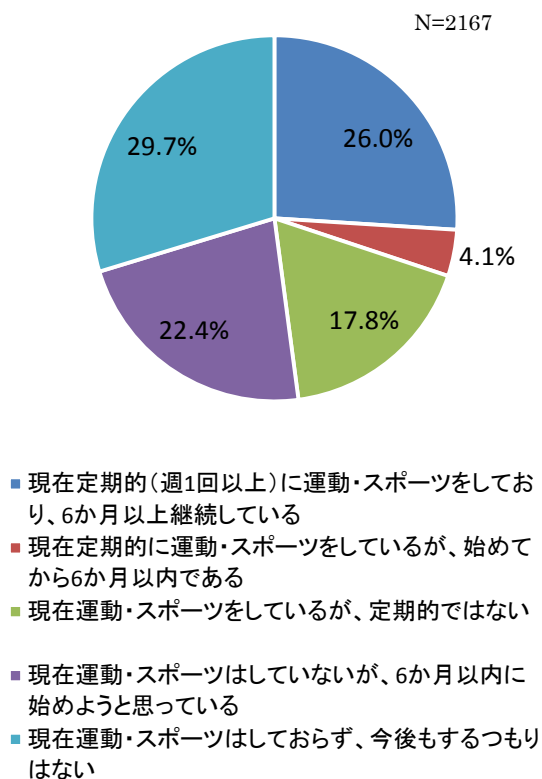


図 13. 定期的な運動・スポーツの実施

#### 14. 運動・スポーツの情報ニーズ

運動・スポーツに関して欲しい情報については、「健康・体力づくり情報」が最も多く32.1%であった。次いで、「各種スポーツ教室の案内」が29.3%、「スポーツ行事やスポーツイベントの情報」が28.6%、「スポーツ施設の案内」が26.6%であった。

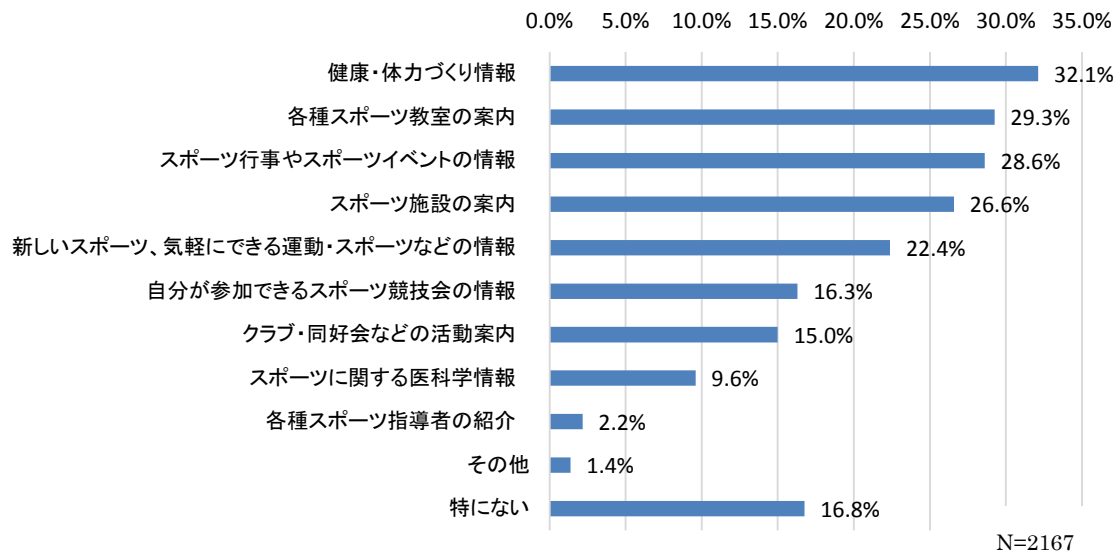


図 14. 運動・スポーツに関して欲しい情報（3 つまで可）

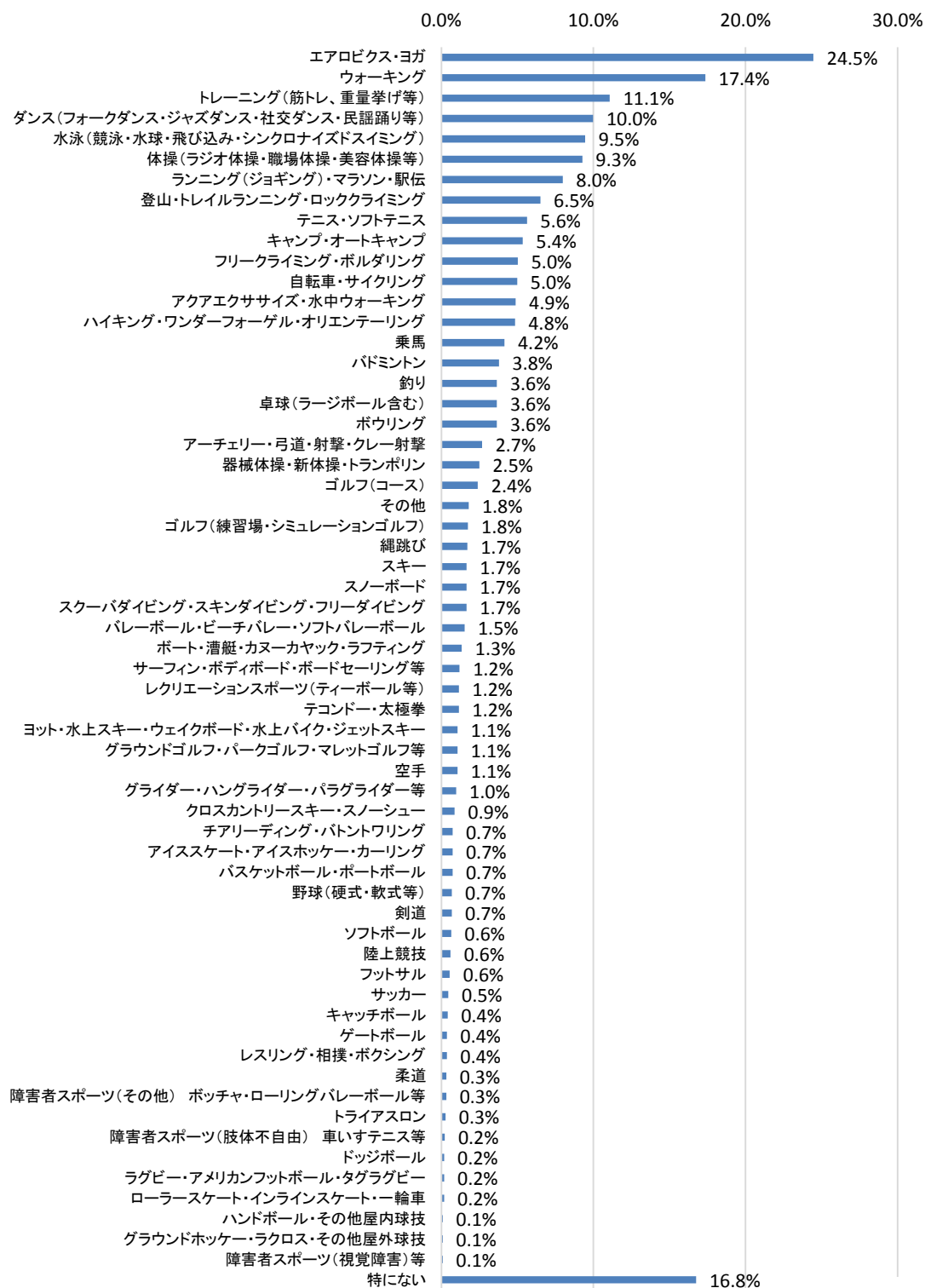
「その他」

・乳幼児と参加できるスポーツイベント ・子連れでもできるスポーツ情報 ・障害者でも参加できるスポーツの情報 ・子育て中の母親でも参加しやすいもの ・無料でできるスポーツ など



## 15. 今後新たに始めてみたい運動やスポーツ

「エアロビクス・ヨガ」が 24.5%と最も多く、次いで「ウォーキング」が 17.4%、「トレーニング」が 11.1%、「ダンス」が 10.0%、「水泳」が 9.5%の順であった。



N=2167

図 15. 今後新たに始めてみたい運動やスポーツ (3 つまで可)

## 16. 1 カ月にかかる運動・スポーツへの費用

※飲料・サプリメント代は除く

N=2167

### 1) スポーツ用品・スポーツウェア

「まったく（ほとんど）お金をかけていない」人が63.3%、「2,000円未満」が15.7%、「2,000～5,000円未満」が8.9%、「5,000～10,000円未満」が5.8%、10,000円を超える人が3.5%となった。

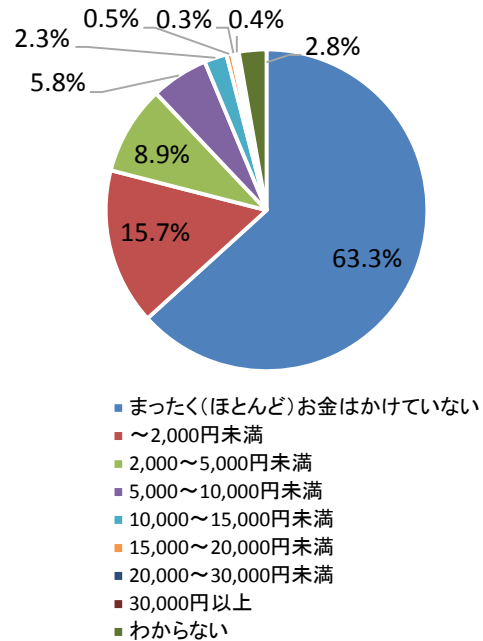


図 16 . スポーツ用品・スポーツウェア

### 2) スポーツクラブの会費・レッスン料等

「まったく（ほとんど）お金はかけていない」人が71.4%、「5,000～10,000円未満」が9.0%、「2,000～5,000円未満」が6.4%、「2,000円未満」が5.9%、10,000円を超える人は5.2%となった。

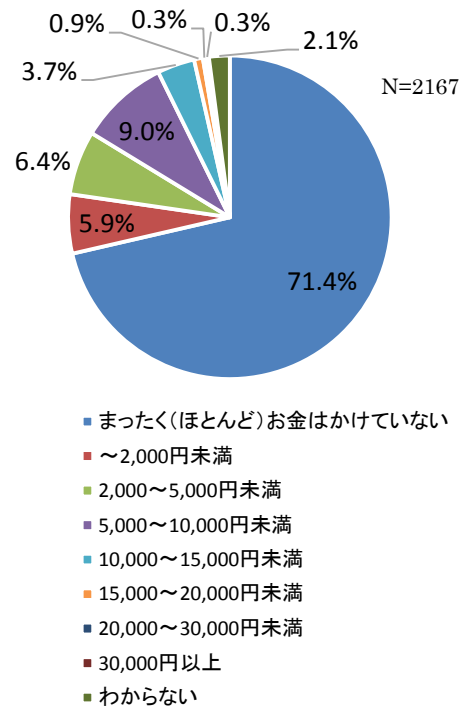


図 17. スポーツクラブの会費・レッスン料等

### 3) 交通費・宿泊費

「まったく（ほとんど）お金はかけていない」人が72.3%、「2,000円未満」が15.6%、「2,000～5,000円未満」が5.5%、「5,000～10,000円未満」が2.9%、10000円以上は1.6%であった。

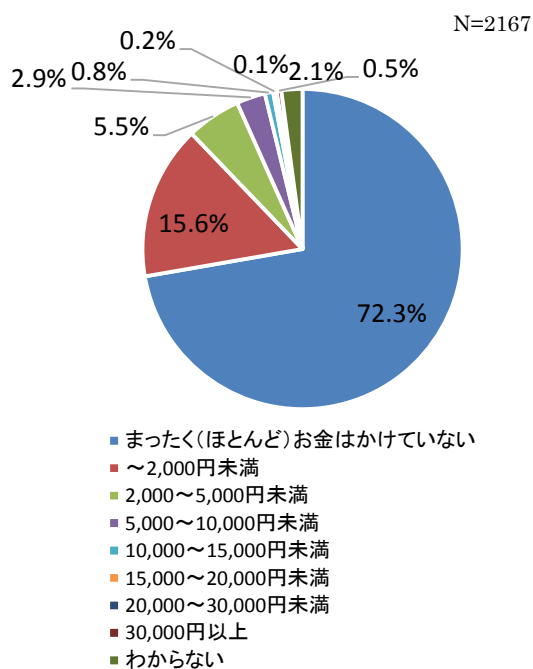


図 18. 交通費・宿泊費

### 4) その他の費用（施設使用料等も含む）

「まったく（ほとんど）お金はかけていない」人が74.7%、「2,000円未満」が13.7%、「2,000～5,000円未満」が4.4%、5,000円以上が4.1%であった。

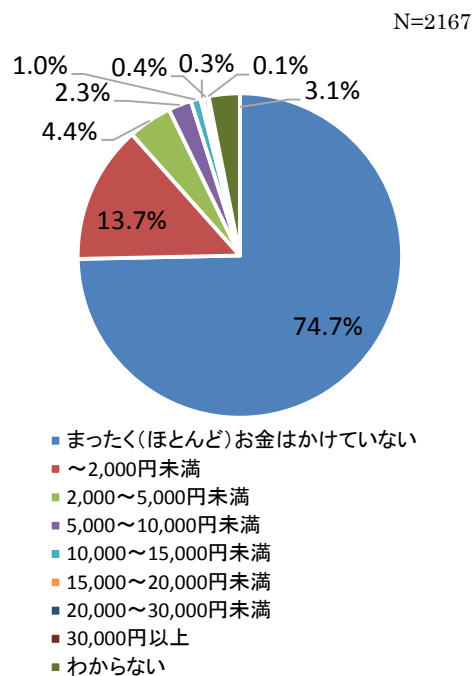


図 19. その他の費用

## 17. スポーツ観戦の費用

※スタジアム等での飲食代は除く

### 1) 入場券、サポーター組織の会費

入場券、スポーツ組織の会費等については、「まったく（ほとんど）お金をかけていない」が75.7%と最も多かった。次いで2000円未満が11.1%、「2000円～5000円未満」が6.7%であった。

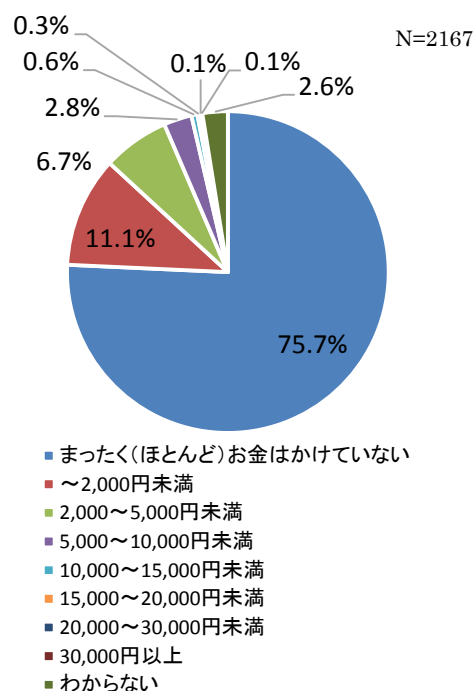


図 20. 入場券、サポーター組織の会費等

### 2) 交通費・宿泊費

交通費・宿泊費については、「まったく（ほとんど）お金をかけていない」が74.9%と最も多かった。次いで2000円未満が16.4%、「2000円～5000円未満」が4.1%であった。

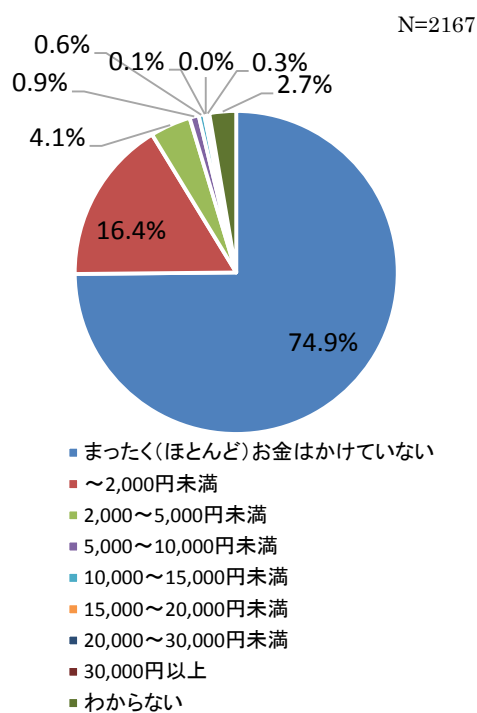


図 21. 交通費・宿泊費

## 18. スポーツイベントへの関心

### 1) ラグビーワールドカップ 2019

ラグビーワールドカップ 2019 について、「関心がある」が 12.2%、「まあ関心がある」が 22.6%であった。一方で、「関心がない」が 37.9%であった。

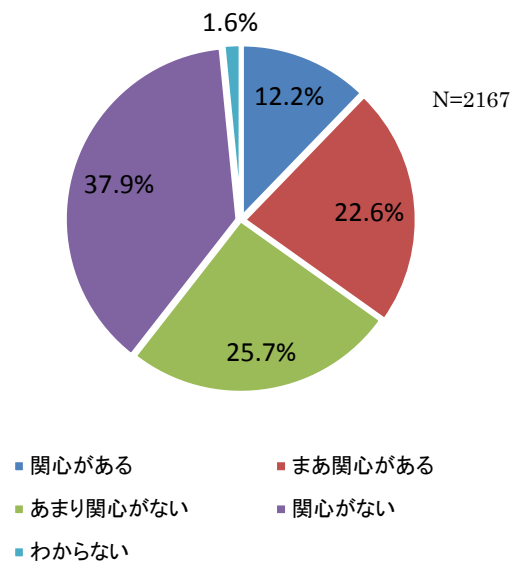


図 22. ラグビーワールドカップ 2019

### 2) 東京 2020 オリンピック・パラリンピック

東京 2020 オリンピック・パラリンピック については、「関心がある」が 32.0%、「まあ関心がある」が 38.1%で、合計の 7 割を占めていた。

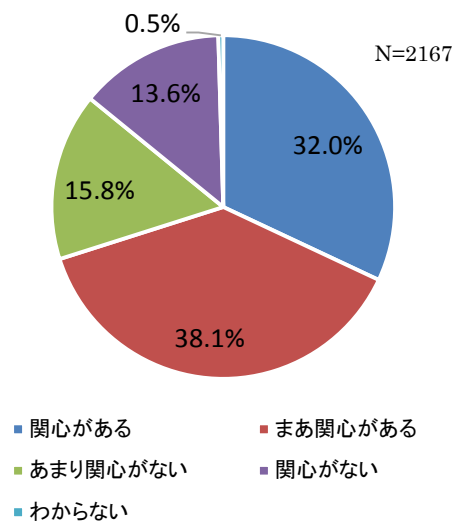


図 23. 東京 2020 オリンピック・パラリンピック

3) ワールドマスターズゲームズ 2021 関西

ワールドマスターズゲームズ 2021 関西については、「関心がある」が 2.3%、「まあ関心がある」が 8.6%で、合計で全体の 1 割であった。一方で、「関心がない」が 44.5%であった。

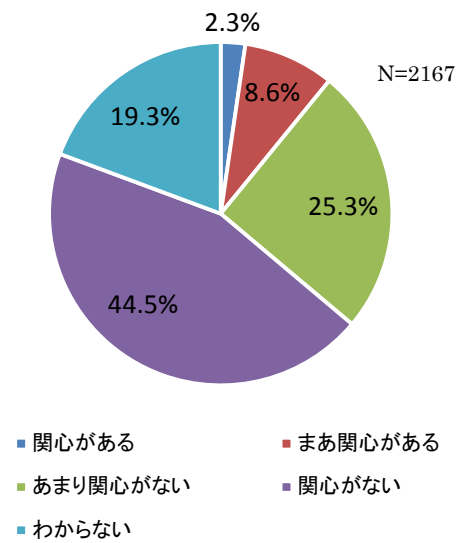


図 24. ワールドマスターズゲームズ 2021 関西

## 19. 1年間のスポーツ観戦

### 1) 直接観戦

直接現地で観戦したスポーツについては、「プロ野球」が最も多く 22.4%、次いで、「Jリーグ・なでしこリーグ」が 12.2%、「高校野球」が 8.7%であった。一方で、「見なかった」が 56.1%であった。

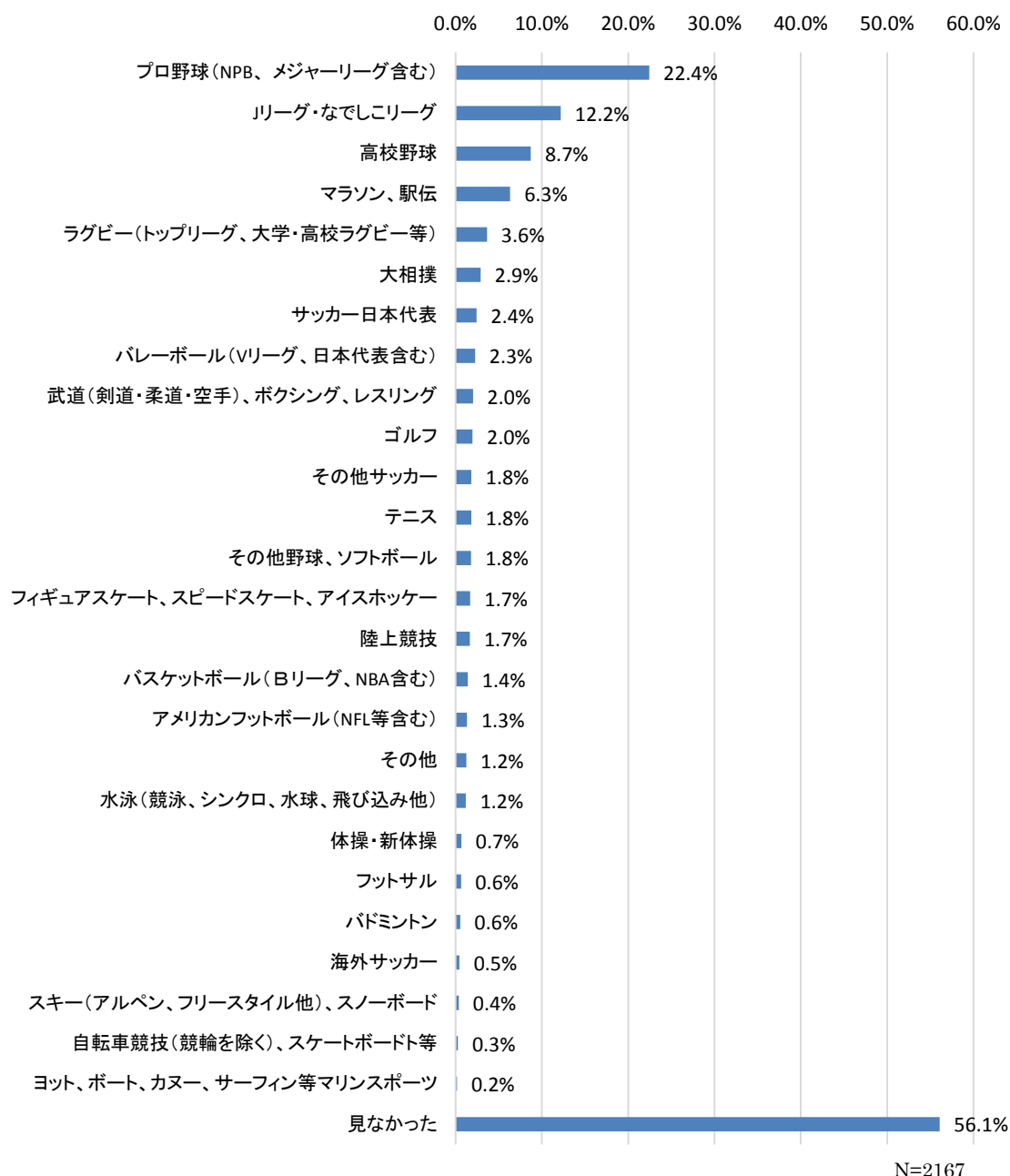


図 25. 直接観戦 (該当するものすべて)

「その他」

・子どもの部活の試合 ・乗馬 ・ハンドボール ・モータースポーツ など

## 2) テレビなどの視聴

テレビやインターネットなどで間接的に観戦したスポーツでは、「プロ野球」が最も多く52.9%で、次いで、「高校野球」が50.9%、「サッカー日本代表」が39.9%、「フィギュアスケート、スピードスケート、アイスホッケー」が29.6%であった。

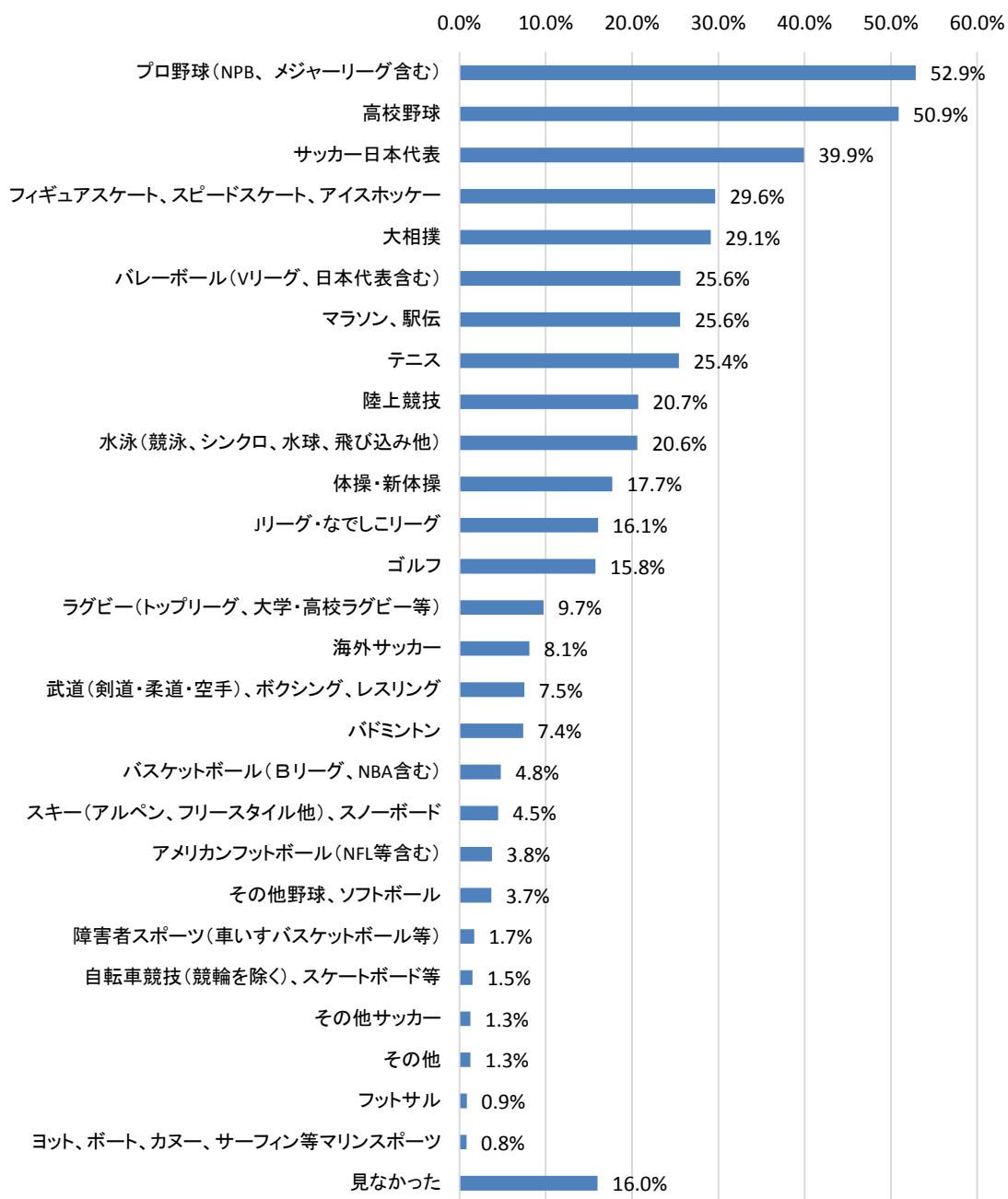


図 26. 間接観戦 (該当するものすべて)

N=2167

「その他」

・卓球 ・ビーチサッカー ・ボルダリング ・エアレース ・フラダンス



## 20. 運動・スポーツに関するボランティア活動

運動・スポーツに関するボランティア活動\*については、「日常的・定期的に行った」が2.4%、「イベント・大会で不定期に行った」が4.4%で、合計6.8%であった。一方で「行っていない」が92.0%であった。

※スポーツの指導や大会の運営、スポーツクラブの手伝い等

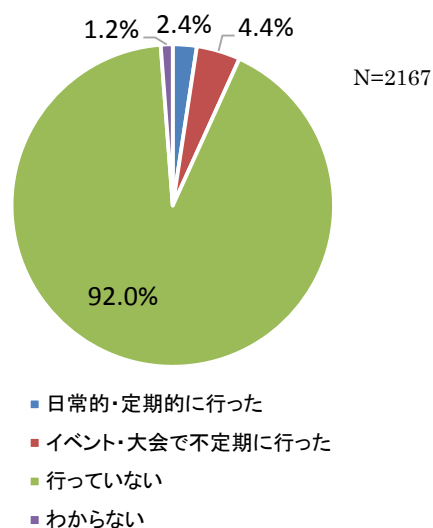


図 27. 運動・スポーツに関するボランティア活動

## 21. ボランティア活動内容

具体的なボランティア活動内容については、「大会・イベントの運営や世話」が3.1%で最も多く、次いで「子どもへの活動への補助」が2.6%、「運動・スポーツの指導」が1.4%であった。

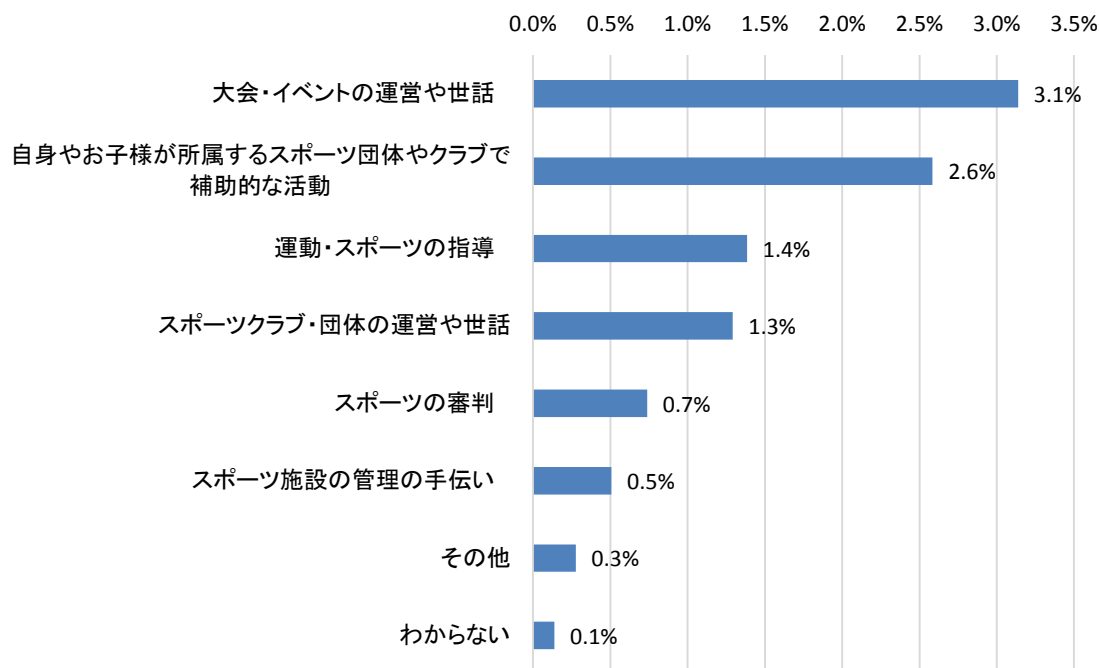


図 28. 具体的なボランティア活動内容（該当するものすべて）

## 22. 障害者スポーツへの関わり

障害者スポーツへの関わりについては、「見たり聞いたりすることがあまりない」が52.5%と最も多かった。「直接観戦したり、または参加したことがある」が3.0%、「指導や介助、スポーツ大会スタッフなどに関わっている、または関わったことがある」が2.6%であった。

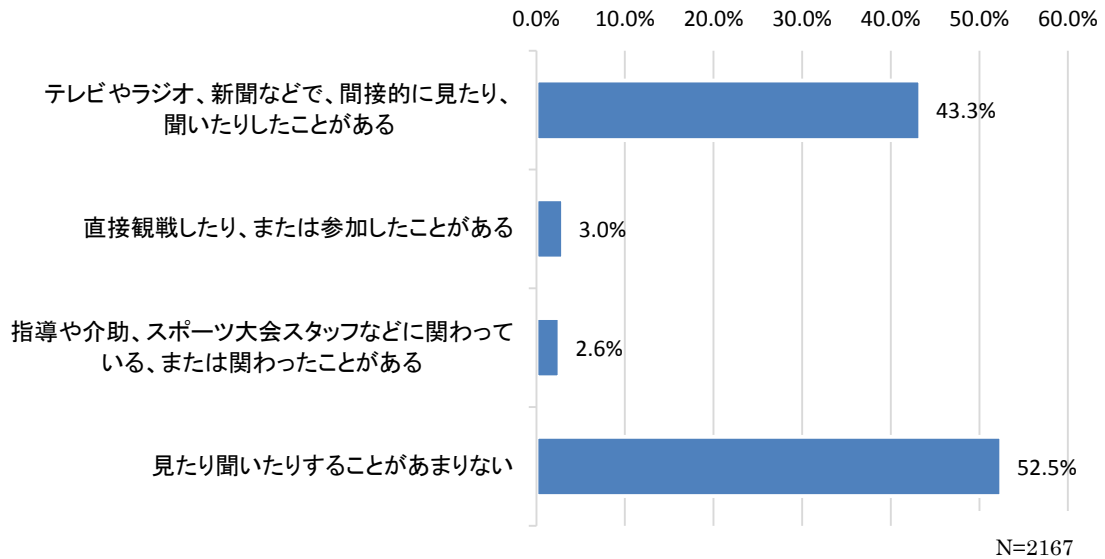


図 29. 障害者スポーツへの関わり

## 23. 運動・スポーツの重要度

運動・スポーツの重要度に関しては、「大切」が26.4%、「まあ大切」が44.5%で、合計で全体の7割を占めていた。

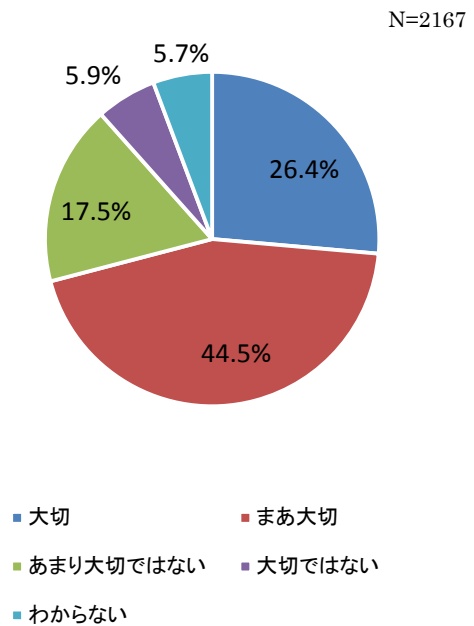


図 30. 運動・スポーツの重要度

## 24. 生活の充実感

日常生活での充実感については、「十分充実感を感じている」が 8.3%、「まあ充実感を感じている」が 56.4%で、全体の 6 割を占めていた。一方で、「ほとんど（全く）充実感を感じていない」が 8.2%であった。

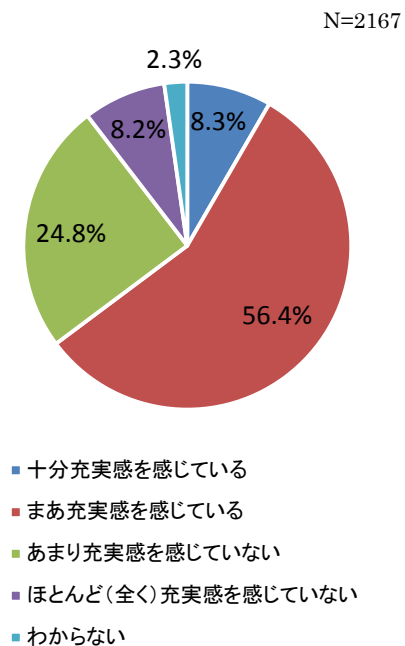


図 31. 生活充実感

## 25. 自由記述の主なもの抜粋

- ・自宅近くに自分のしたいスポーツの施設（体育館、テニスコート、プール、ランニングコース等）や教室がない。
- ・子どもの預け先が必要になるため、親子で参加できるイベントや教室を企画して欲しい。
- ・託児所付の施設があれば参加したい。
- ・働いている人が参加できるイベントが少ない。
- ・スポーツが得意でない人でも楽しめるイベントや競技を教えて欲しい。
- ・お金をかけずにスポーツを始められるような機会を提供して欲しい。
- ・安価で予約しやすい施設や教室が近くに欲しい。
- ・病気や障害などでも参加できる教室を開催して欲しい。
- ・神戸市がどのようにスポーツを推進しているのか知らない。（情報が少ない）
- ・Face Book やホームページなど、インターネットで積極的にスポーツ情報を発信してほしい。

## 26. 回答者について

### 1) 性別

性別においては、「男性」が29.9%、「女性」が70.1%であった。

### 2) 年代

年代においては、「40代」が最も多く30.7%であった。次いで、「30代」が27.5%、「50代」が18.6%の順であった。

### 3) 居住地区

「西区」が最も多く15.1%で次いで、「垂水区」が15.0%、「東灘区」が14.5%、「北区」が13.5%の順であった。一方で、最も少ないのが長田区の5.4%であった。

### 4) 職業

職業については、「フルタイム」が30.8%と最も多かった。次いで、「家事専業」が28.2%、「アルバイト・パート」が20.3%の順であった。

表2. 回答者の属性

変数	カテゴリー	n	%	変数	カテゴリー	n	%
性別	男性	647	29.9%	居住地区	須磨区	240	11.1%
	女性	1520	70.1%		垂水区	326	15.0%
年代	20代	96	4.4%		西区	328	15.1%
	30代	595	27.5%		中央区	211	9.7%
	40代	666	30.7%		長田区	117	5.4%
	50代	403	18.6%		東灘区	315	14.5%
	60代	286	13.2%		灘区	210	9.7%
	70代	102	4.7%		兵庫区	128	5.9%
	80代	16	0.7%		北区	292	13.5%
	90代	2	0.1%	職業	アルバイト・パート	439	20.3%
					その他	62	2.9%
			フルタイム		667	30.8%	
			家事専業		611	28.2%	
			学生		31	1.4%	
			自営業・自由業		118	5.4%	
			無職	239	11.0%		